



すべてに<sup>やさ</sup>優しく  
いつまでも<sup>ゆとり</sup>悠ある  
やすらぎの<sup>ばしほ</sup>色でありたい

2019

春

号

vol.84

「今日も楽しかった」と  
言っていただけのように...



# 関ヶ原の指針

社会福祉法人杉和会 理事長

若山 宏

人材確保がますます厳しい状況がある中、職員にとりて働きやすくてやりがいのある環境作りを共に、入居者さん、利用者さんとその家族にとっても安心して楽しんで頂ける施設であり続け、ますます地域に信頼される施設である事に、当法人の基本理念である「今日「日」楽しかったよ」をより発展的に進めていく為以下の事を具体的にしていきたい。  
なお、岐阜県に盲養護老人ホームがない現状に対しての要望に応える為の準備を進めていきたいと思っております。

- ① 新人教育、中堅教育、幹部教育を外部の有識者も交えて検討し実践していく。
- ② 指導すべき立場の職員に発表の機会を多く与える事によって、振り返りをする事と共に今後の展開を明確に出来るようにする。
- ③ 入居者の重度化に対応できる知識及び認知症に対する知識を深め、職員のメンタル面にも留意した研修の充実と対応。
- ④ 家族会及びボランティアの皆さんとの益々の連携に努めると共に地域の皆さんに安心と信頼をより充実させるため「カフェ」「介護者教室」等をひろく広報していく。
- ⑤ 盲養護老人ホームの建設に伴う話し合いを進めていく。

特別養護老人ホーム優・悠・邑  
デザイナー ステンター へりか の里

総合施設長 若山 宏

家族会の充実、ボランティアの充実、介護者教室の充実を図ることによって、地域とのつながりをより深め、20年の実績の中、より信頼される施設を目指していく。また、入居者さん、利用者さんのケアに関しては今まで以上に情報の提供に努め、一人ひとりの入居者さん、利用者さんに10通り以上のメニューを提案し実践していく事によって「今日「日」楽しかったよ」と言ってもらえるケアを目指していく。

# 和合指針

優・悠・邑和合施設長

佐藤 道夫

5年間という一区切りの期間が過ぎ、新しい5年間の最初の年度が始まります。時代の変化に対応しつつ、入居者利用者、その家族の多様なニーズに応え続けるためには、常に現状に満足することのない「改革・改善」の志を持ち、そして時代を先取りした「先進」を追い求めることが必要となります。こうした視点に立ち、次の5つを重点事項として職員一人ひとりに取り組まします。

- 1 介護サービス提供関係  
「先進」的な入居者・利用者サービスの提供の実現を目指して、「改革・改善」を進める中で確実に「二歩を進めるための取り組み」を行います。
- 2 地域貢献事業の推進  
施設内での健康カフェの通年開催を行うとともに、大垣市社会福祉協議会と共催で施設外での拡大版「健康カフェ」を開催します。
- 3 入居者・利用者の家族との連携の強化  
家族さんに対して、適時適切な情報の提供を行うとともに、施設と家族が一体となって入居者・利用者の生活の質を高める取り組みを推進します。
- 4 自然災害への備えの充実  
南海トラフ地震等の巨大地震や甚大な被害を引き起こす台風などの自然災害に対して入居者・利用者の安全を確保するため、ハード・ソフトの両面にわたる備えの充実を図ります。
- 5 職員の福利厚生充実とキャリアアップの推進  
入居者の介護の質を高めるため、職員の働きやすい環境を整備し、心身の健康を増進するための事業を行います。また、資格取得の環境を整えキャリアアップを推進します。

## 身体拘束対策委員会

委員長 若山 宏

言葉による身体拘束として、職員は知らないうちに「命令や指示」をしてしまっている事はないかの検証をして、職員同士が指摘し合える環境作り体制を構築していきたい。また、見守りの充実により、安心・安全な生活ができるようにすることにより、身体拘束ゼロを当然のこととしていきたい。

## リスク検討委員会

委員長 吉田 篤

岐阜県内では平成30年度に「岐阜県介護保険施設等における事故等発生時の報告事務取扱要領」が制定されました。全職員への事故防止の研修の実施や事故発生時の対応方法など要領に則り対応していきます。また、事故が起きる前の分析をしっかりと行うことが、事故防止への一番の取り組みであることと理解してもらい、ヒヤリハットをしっかり施設の中で活用できるような取り組みを行います。

## 褥瘡対策委員会

委員長 水野 貴子

褥瘡対策委員会では、長期的な目標として褥瘡をつくらないことを掲げており、前年度は大きな褥瘡はみられませんでした。様々な要因が重なることで褥瘡はできてしまいます。それらを解決するためには他の委員会との連携が不可欠となります。栄養面、排泄面、清潔保持、ポジティブな声かけなど気になる点に関して早急に対応できるように取り組んでいきたいと思っております。

## 感染症対策委員会

委員長 河島 玲子

人は誰も年齢を重ね、老いを迎えます。若いころには思いも及ばなかったような体の変化に驚きつつも暮らしていくことになり、身体機能の低下は、思考能力や、咀嚼、呼吸、消化機能など様々な変化を日々起こして行きます。今まで体験のなかった変化に次第に無防備になっていくこともあります。

## 排泄委員会

委員長 服部 敬充

欲を持つには、健康や運動に気を配るだけでなく、日常的な生活習慣や排泄環境を整えることが大切です。生活意欲に関わる面として、プライバシーへの配慮、本人としての快適性を考えた失禁対策をする。健康や運動に関わる面として、便秘の解消、便失禁を減らす。排泄環境に関わる面として、排泄リハビリテーション、排泄姿勢の保持などに取り組んでいきます。

## リスク検討委員会

委員長 佐藤 由季

利用者様が安心して安楽に生活できるように安全な介護現場づくりをしていきたいです。そのためには、いかにリスクを予測できるか、危険を察知できるかが重要だと考えております。1つの事故には300のヒヤリハットが隠れているといわれています。ヒヤリハットレポートを多く出して事故を未然に防げるような体制づくりをしていきます。

## 地域貢献委員会

委員長 吉澤 進治

当施設の機能、人材を生かした定期イベントの開催、また福祉避難所としての役割を果たすことを目標とし、今後も地域の方たちと連携を図りながら活動していきたいと思っております。特に、現在継続的に開催している認知症カフェの拡大、また地域の方のニーズに合わせた介護者教室を進めていきたいと考えています。

## 入浴委員会

委員長 新田 眞也

入浴の1番の目的は体を綺麗に保つことです。その他にも入浴することによりリラックス効果や血行をよくし、新陳代謝を促進し健康な体を維持する為に必要なことです。季節に応じて様々なお楽しみ湯を実施していき入浴を楽しんでいきたいです。また今年度は定期的に利用者様の状況を把握し、適した入浴方法で安全に入浴していただくこと、職員の洗身技術の向上、入浴時のリスク等の知識を身に付けて、利用者様により快適に入浴していただけるようにしていきます。

## 食事委員会

委員長 池澤美有紀

今年度の食事委員会は、「インパクトのある行事」を目標に活動していきます。「もう一度やって欲しい」「楽しかった」と利用者様の思い出に残るような企画を考えていきます。季節に合った食事や、レクリエーションにも力を入れていきます。行事・余暇委員会との連携を行うことで、ポスターや壁面作りで宣伝をしていき、利用者様のワクワク感を引き出していきます。

## 行事・余暇委員会

委員長 西村 志織

行事・余暇委員会としては、昨年度初めての試みで年間を通して1回は外出して頂く企画を立て実施しました。家族様も巻き込んで外出することができたので、今年度は外出先を入居者様に選択して頂き、取り組んでいきます。毎年恒例となっている夏祭り「クリスマス会」餅つきなど季節ごとのイベントの企画を立て利用者様・入居者様・家族様・地域の方に楽しんでいただけるよう開催していきます。

## 食事委員会

委員長 若園 貴宣

今年度の指針は「安全に美味しい食事を提供する」とします。「安全」とは、入居者・利用者様の日々の体調変化に合わせ、安心して食事が出来るよう、その方の状態に応じた食事内容を提案し、実践していきます。「おいしい」とは、嗜好はもちろんのこと、器への盛り付けや食堂の雰囲気、食べる時の姿勢、口腔の状況などにも留意して、その方が満足していただける食事を提供していきます。

## トランスファー研修委員会

委員長 長野 傑

入居者・ご利用者様に対してのケアと等しく、それを行う職員にとつて負担の少ない介護が行える様、介助方法の検討・実施を行う研修の実施方法に至るまでも、参加する職員に対し負担の無いよう、まずは毎月委員会メンバーで勉強会を行い、方法を考慮していきます。

## 地域貢献委員会

委員長 西川 裕子

ポツポツの演奏会を通して地域とのつながりを深めることを目的としています。最近では地域に出向くことが少なく先生との練習だけでポツポツの演奏が上達できていくのが現状です。今年度は初心にかえり、フロアでの演奏会を行い、出来なかった部分を先生に教えてもらい、効率が良い練習にしていきたい。演奏の質の向上につなげていきます。また、メンバーを増やしていきます。

## 広報委員会

委員長 水野 貴也

ホームページの毎日の更新、年4回発行している広報誌により施設の活動、入居者・利用者様の様子をより多く伝えられています。昨年は各委員会報告、研修報告、職員活動の様子も伝えられてきました。毎日のホームページ同様、各報告にも写真を掲載するようにしていきたい。施設内外での職員の介護への取り組みを、より多くの方に知っていただけるように活動を続けていきたいです。

## 排泄委員会

委員長 中村 光太

排泄委員会では、利用者さんの日中トイレで排泄できる状態の維持と、排泄用具のコストの前年度維持を継続して行っていくと同時に、「新しく」将来的なセンナ廃止に向けた取り組みとして、腹部マッサージの導入を行います。利用者さんの健康のためにも、排便は重要な要素の一つですが、現状ではセンナを利用した排泄コントロールを行っています。しかし、これにより体調を崩される方や「おなかを痛く」と訴えられる方もおられます。そのため、苦痛に悩まされることのない日々を送っていただくために、自然排便を促す試みとして、腹部マッサージを実施していきます。

## 感染症対策委員会

委員長 西久保賢次

今年度の感染症対策委員会では、職員全員へのスタンダードプリコーションの徹底のための活動を行います。施設も開設から6年目に入り職員の感染に対する意識も高まってきたので、今年度は今までやりたかったけどなかなか取り組めていなかった新しいことに取り組んでいきます。

## 褥瘡対策委員会

委員長 堀江 忠史

昨年度の活動で褥瘡発生者を減少させることが出来ました。しかし、減少できたといっても同じ利用者様が繰り返して褥瘡発生することもありました。今年度は褥瘡発生リスク者の生活の見直しを中心に活動していきたいと思っております。また、各フロアで発生した褥瘡を施設全体で認知できるように定期的な報告会を考えていきます。

## 行事・余暇委員会

委員長 藤本二三子

前年度は延べ200名の入居者様・利用者様に個別余暇活動として外出・外食を実施することが出来ました。今年度も入居者様・利用者様への傾聴を心掛けて、ご希望に沿った個別余暇活動を積極的にしていきます。入居者様・利用者様の生活活性に繋がりを、楽しんでいただける行事・余暇クラブ活動・レクリエーションの提供に努めてまいります。

## 広報委員会

委員長 若山 誠

今年度はより発信力のある広報活動を行っていきたく思います。具体的には年間50万アクセスのある法人のホームページをより活かしていく為に、更新するだけではなくSNSを活用していく事で今まで以上に多くの方に見て頂き、杉和会の魅力を伝えていきたいと思っております。



# 春も近づいてきました

冬の寒さも落ち着いてきましたね、これから段々と暖かく過ごしやすい春の季節になっていきますね。

それでもまだまだ肌寒いと感じる事がありますが、えりかの里の利用者様はとってもお元気でにぎやかです。



## ぜんざいを作りました!!

寒い日と言えば皆さん何を食べますか?

美味しく体も暖まるものもいいですよという事で、ぜんざいを利用者様に召し上がっていただきました!七輪で餅を焼ければ良かったのですが…ホットプレートで代用しています。ホットプレートで焼いても餅の良い香りが伝わってきますよ〜。

完成したぜんざいは好評であったという間に利用者様の胃袋に消えていきました!「おかわりは無いんか?」や「また食べたいねえ」と、言われる方がみえ沢山の方に満足して頂くことが出来ました。



## 待ちに待ったつくし・ふきのとう!!

職員が沢山つくしやふきのとうを採ってきました!

利用者様にひとつひとつ丁寧に掃除して頂いています。

「昔はよくやってたね」や「ふきのとうは苦いのが良い」などの言葉が部屋全体に飛び交っていました。

そして、この綺麗に掃除して頂いた山菜はこれからの春の時期にかけて午前中の余暇時間に利用者様と一緒に山菜料理を作っていきます!

その時の料理の様子や写真、利用者様からの感想などは次回の夏号で報告させていただきます、楽しみにお待ちください!



## バイキング 2月・3月

2月3日

2月のテーマ

「節分〜しっかり食 べて鬼退治」節分にちなんだゆかりのある大豆のサラダ、刺身、季節の果物、さらに節分と言えば恵方巻…皆さんにミニ恵方巻を頬張っていただきました。



3月

3月のテーマ「ひな祭り〜春はもうすぐ!」ひな祭り行事食のちらし寿司、はまぐりの味噌汁など、季節に合わせた食材を提供させていただきました。ちらし寿司の上には、うすらの卵をおびな、めびなに見立てた盛り付けをして、ひな祭りの雰囲気…。



## 家族会主催誕生会

1月誕生会 各月生まれの方を対象に月最終日曜日に誕生会を開催しております。

1月の誕生会では、1月生まれの方が多くお見えになり、ご家族様のご参加も多くあり、賑やかな誕生会となりました。



2月誕生会

2月の誕生会では、101歳を迎えられる入居者様がお見えになり、法人よりお祝いの表彰をさせていただきました。

毎月、家族会会長の吉田様も参加して下さり、担当の職員からのプレゼントをおわたしさせていただいております。

## ひな祭りカフェ 3月6日

喫茶ルームを開放して、ひな祭りカフェが行われました。お抹茶、甘酒、お酒が振る舞われ、賑やかなカフェになりました。理事長に、お酒をついでいただき、お抹茶を副施設長にたていただきます。たくさんのお入居者・利用者様に参加していただき、楽しいひと時を過ごしていただきました。



## 節分の日 2月3日

「鬼は外〜福は内〜」各フロアから元気いっぴいの声がかき渡ります。職員がいろいろな鬼に変装して、皆さんの前に現れると、新聞紙で作った豆が一斉に投げられます。ぶつけられた鬼もたまたま退散していきます。





**お正月** 今年も無事の新年を迎えることができました。入居者・利用者様の無病息災を願って職員が獅子舞に扮して各フロアを周り、大きな口を開けて、頭をガブリッ! 邪気を払い健康で楽しい一年を過ごしていただけるよう、願いをこめて。

毎年年初には、理事長よりお屠蘇が振る舞われ、お酒を一杯。



副施設長に立てていただいたお抹茶を召し上がっていただき正月気分を味わっていただきました。



**餅つき**

年末には、地域の皆様にも声を掛けて餅つき大会をしました。豚汁やぜんざいのふるまいに、大勢の方が参加されました。



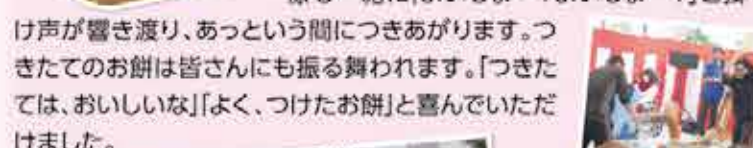
毎年12月29日には恒例の餅つき大会がおこなわれています。この日は、前の夜より雪がちらつき、当日に多くの雪が積もりました。

**餅つき**

理事長の火起こしを合図に、いよいよ餅つきが始まります。



いよいよ蒸しあがった、もち米が運ばれてきて、石臼の中にこねる作業が、大変です。入居者・利用者様も一緒に「よいしょー! よいしょー!」と掛け声が響き渡り、あっという間につきあがります。つきたてのお餅は皆さんにも振る舞われます。「つきたては、おいしいな」「よく、つけたお餅」と喜んでいただけました。



**関ヶ原**

**おでんバイキング**

1月30日

今回のバイキングは皆さんが大好きなおでんでした。大好評の大根を多めに用意し、エビ団子、里芋にだし巻き卵やふんわりはんぺんなど。皆さん、お鍋の中から選ばれ、楽しそうでした。



**節分 2月1日**

金棒を振り回して暴れる赤鬼と青鬼に、新聞紙を丸めた豆を元気よく投げつけて、厄払いをしました。



**思い出アルバム**

イベント紹介 **和合**  
最近の楽しかった出来事を報告します!

**ひなクレープ**

2月25日

桃の節句の季節を感じ、味わっていただける様、おやつにひなクレープをお出ししました。お皿についたチョコレートやいちごのソースまできれいになめる方まで! 「可愛い!」「おいしい!」とたいへん好評でした。



**獅子舞**

恒例の獅子舞は、施設内だけでなく、木の花幼稚園や小野幼稚園、健康カフェにまで乱入し、福を願って皆様の頭を齧って回りました。



**和合**

**お屠蘇**

新年には施設長と事務長からのお屠蘇振る舞いや、着物を着た職員が喫茶「邑」で皆様をおもてなししてお正月らしさを味わっていただきました。



**ひな祭り女子会 3月7日**

お茶やお菓子を振る舞う職員だけでなく、入居者様にも着物をお召しになっていただき、女子会を楽しんでいただきました。着物を着られなかった方々にと用意した、職員手作りの十二単での記念撮影が大好評でした。



**春の外出**

墨俣つり  
雛祭り

3月4日



百梅園  
梅まつり  
3月8日





# 地元紹介

11  
VOL

## 関ヶ原町

「地元紹介」では関ヶ原町や優・悠・邑和合のある大垣市和合本町を中心に様々な場所をご案内させていただきます!

### 松平忠吉・井伊直政陣跡 東首塚

関ヶ原町役場の近くの線路沿いに東首塚、松平忠吉・井伊直政陣跡があります。

朱色の大きな門を抜けると、その奥にスタジイの大木が茂った塚があり、この塚は関ヶ原合戦後、徳川家康が床几場で首実検をし、その後に東西2カ所に埋葬したことから「東首塚」と呼ばれているようです。



「東首塚」境内にあるのが松平忠吉・井伊直政陣跡です。関ヶ原の戦いで、井伊直政は事実上の総大将で先鋒役の意識が強く、福島正則が東軍先鋒と軍議で決まり、周知されていたにもかかわらず、娘婿でもある松平忠吉東西とともに抜け駆け的に先陣を切って戦ったとのこと。以前は東首塚の東側200mほどの場所でしたが、大正時代に現在の場所に移されています。



## 和合本町

### 昼飯大塚古墳

今回は昼飯大塚古墳を紹介します。

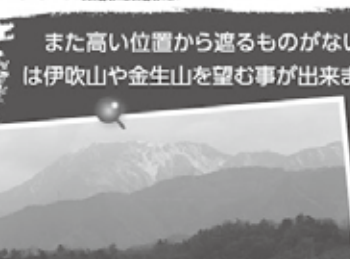
昼飯大塚古墳は約1600年前に築かれた岐阜県最大の前方後円墳です。墳丘の長さが150mもあり、3段築成となっている点が特徴の古墳です。2000年には国の史跡に指定されています。



古墳の麓には復元模型があり、その全容を色んな角度から見る事が出来ます。また、模型の傍には解説も書いてある為昼飯大塚古墳について詳しく知る事が出来ます。



古墳を登ってみると、かなり高い事が分かります。調べてみると高さは13mと、3階や4階くらいの高さもあります。閑静な住宅街の中にある為、一番高い所から景色を見るととても気持ち落ち着く空間でした。



また高い位置から遠るものがない為見晴らしもとても良く、天気の良い日には伊吹山や金生山を望む事が出来ます。

この規模の古墳が身近にある事も珍しいのですが、この大きさを登る事が出来るという事が本当に貴重な経験になると思います。綺麗に整備されており、近くに公園もある為家族でも楽しめるスポットです。歴史に興味のある方には特におすすめです。是非一度登ってみて下さい。

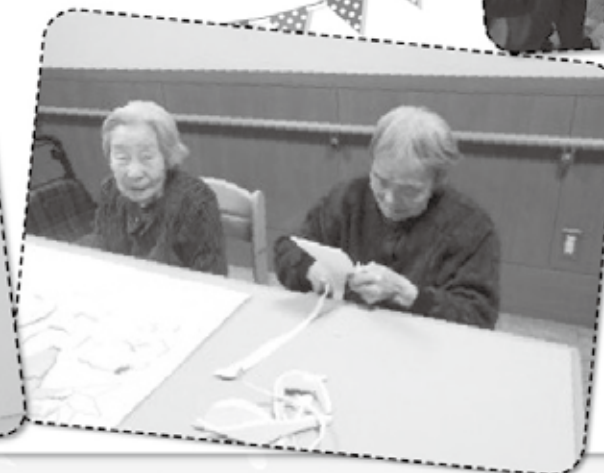
# ボランティア紹介

## 関ヶ原

### 和紙絵画

毎週月曜日に、日比野先生にきていただき、和紙絵画行われています。

参加されている皆さんは、ハサミを使う細かい作業で、いくつものパーツをくっつけて作品作りをしています。年の代わりには、干支の作品を制作され、今年の干支の亥も立派な物ができあがりました。



### しもみや雑技団

平成22年に結成され12名の方で活動しております。湯たんぼ三味線、皿回し、ジャグリング、フラフープなどさまざまな芸をご披露いただきました。主に福祉施設や公民館で活動されており、当苑では演技を見ている入居者さまや職員も誘われて、全員参加型の内容で大変盛り上がりしました。



## 和合



# ゆう トピックス 関ヶ原

## 夜勤者検診 2月18日



夜勤の勤務に従事する職員を対象に健康診断が行われました。



## 介護者教室 3月17日

第一部 岐阜ヤクルト販売会社の松岡様を講師にお招きし、「体の健康と乳酸菌」をテーマにお話をいただきました。人体模型を活用されて、大腸や小腸を実際に取り出し、小腸の長さ6メートルあるとの説明に参加された皆さんは驚かれました。最後には椅子に座ってもできる腸トレ運動を体験していただきました。

第二部 副施設長が講師を務め、「認知症初期の家族対応について」をテーマに、認知症になってしまった時の心理状況を理解していただけた話や、認知症の方をケアする際に基本となる対応の仕方など実体験を用いてお話をいただきました。

## ポップコーン演奏 3月14日



松尾地区の「いきいきサロン」にて、ポップコーンの出前演奏に行ってきました。多くの方がみえるなか、職員は緊張しながらも、日頃の練習の成果を発揮して、童謡など演奏させていただきました。

## ポツポツコンサート 2月22日・26日



新年会を兼ねまして、職員互助会が大垣の木曾路で2日間に分けておこなわれました。



理事会  
3月21日に平成31年度第5回理事会が行われました。法人の運営について討議いただき、活発な意見交換がなされました。



# ゆう トピックス 和合

## 健康カフェ「そわか」

3月13日に第4回目となる健康カフェを開催しました。2月は開催出来なかった事から、何名の方に来ていただけたか心配をしていましたが、蓋を開けてみると過去最高の25名の方に参加いただきました。今回は看護部長による「不活発病」をテーマとした講義と、職員によるハン ドマッサージが行われました。



## 植樹

施設に植えてあった樹が枯れてしまった為、新しくリンゴとミカンの樹を植える事にしました。植樹をするという話を聞いたご利用者様のご家族様が駆けつけて下さり、土を掘って準備をして、土を新たにに入れて苗木を植えました。実がなる時が楽しみです。



## 研修に行ってきました

1月 8日	岐阜県老協 施設長・事務長研修	4名
1月 28日	全国老協 トップセミナー	2名
2月 6日	働き方改革関連セミナー	1名
2月 21,22日	東海北陸ブロック21世紀合同委員会	1名
2月 22日	労働災害防止講演会	1名
2月 25日	介護保険施設事故防止研修会	1名

【詳しくはHPをご覧ください。感想などが読んで頂けます。】

## 研修に行ってきました

12月 26日	大垣市介護予防・日常支援総合事業説明会	2名
1月 8日	岐阜県老人福祉施設協議会 施設長・事務長研修	1名
1月 10日	平成30年度介護者のための感染症研修	1名
1月 17日	平成30年度ユニットリーダー研修・実地研修	1名
1月 25日	働き方改革関連法セミナー	1名
2月 19日	平成30年度ユニットリーダー研修・講義研修	1名
2月 21・22日	東海北陸ブロック21世紀合同委員会	1名
2月 25日	平成30年度介護保険施設等事故防止対策職員向け研修会	4名
2月 27日	県共済会電子申請説明会	1名
3月 18日	岐阜県デイサービスセンター協議会西濃支部第2回幹事会	1名

【詳しくはHPをご覧ください。感想などが読んで頂けます。】

## 寄附品

◆松浦様  
◆中野由紀子様  
◆板 勝行様  
◆西脇ますあ様ご家族  
(順不同)  
ありがとうございました。大切にさせていただきます。





供養祭

6月  
水無月  
みなづき

供養祭

逝去された皆様の安らかな眠りを願う供養祭が行われます。毎年多くのご家族様にもご参加をいただき、参加者一同の読経が響き、静かな鎮魂の一日を迎えます。



4月  
卯月  
うづき

お花見

桜が満開のころ、施設の方でもお花見を行います。甘酒やおしるこなどの提供を行い、カラオケで歌を歌い楽しいひと時を演出します。



## 毎月の定期的な行事・イベント

関ヶ原

毎月1回 バイキング料理

毎月2回 フットマッサージ

毎月1回 理髪

毎月2回 理美容

毎週月曜日 和紙ちぎり絵

第4水曜日 三味線ボランティア

第1木曜日 嬉しがり屋・ゆきぢ&かづね

毎月2回 喫茶

第2月曜日 てるてる座カラオケボランティア

第2火曜日 コーラス詩音

第2木曜日 関ヶ原日赤奉仕団

第2・第4木曜日 ピアノ演奏会

第3金曜日 花本さん・山本さんカラオケデュオ

第4月曜日 認知症カフェ邑

毎週1回 マッサージ

※月によっては、日時が変更になる場合もありますので、職員におたずねください。このほかにも随時、ボランティア活動が行われます。

毎週1回 選択食の日

第5金曜日 日舞ボランティア

2月・6月・10月の第3水曜日 三味線ボランティア

第3火曜日 嬉しがり屋・ゆきぢ&かづね

奇数月の第4月曜日 てるてる座カラオケボランティア

偶数月の第3月曜日 カラオケ・デュオ

毎月1回 ピアノコンサート

毎月1回 フルート(ピロピロ隊)ボランティア

毎月2回 理美容

年1回 和合老人クラブ寿会

7月・10月12月 小野幼稚園

不定期 大正琴ボランティア

毎月2回 マッサージ

不定期 マッチャンマジックショー

※月によっては、日時が変更になる場合もありますので、職員におたずねください。このほかにも随時、ボランティア活動が行われます。

和合

編集後記

今年の冬は、厳しい寒さでもありましたが、積雪が少なかったのでありがたかったです。施設の周りには、ふきのとう、つくしが芽をだしてゆっくりと春の訪れがやってきました。新年度がスタートして、今年は皇位交代の年でもあり、元号の変わる年です。新社会人のごとく、気持ちも新たに職員一同、入居者・利用者様に喜んでいただけるように、日頃の業務に取り組んでまいります。

■特別養護老人ホーム 優・悠・邑 / デイサービスセンター えりかの里  
〒503-1543 岐阜県不破郡関ヶ原町大字今須782-1 TEL.0584-43-3155(代) FAX.0584-43-3156 Mail:yu-yu-yu@viola.ocn.ne.jp

■特別養護老人ホーム 優・悠・邑 和合  
〒503-0005 岐阜県大垣市和合本町2丁目114-1 TEL.0584-73-6110(代) FAX.0584-73-6112 Mail:yu-yu-yu-wago@sugiwakai.jp

ゆう 2019春号 vol.84 平成31年4月1日発行 発行/社会福祉法人杉和会 URL <http://www.sugiwakai.jp>